

岡本副支部長より緑支部への想い



副支部長(総務部、経理部、厚生部担当)を務めさせていただいております岡本祐樹です。

平成24年6月の行政書士登録以来、多くの緑支部の先生方に助けていただきました。業務においてどうしたら良いか分からない時や事務所運営についてアドバイスをいただける諸先輩方や仲間の存在は、業務を行っていく上で不可欠ですし、とても心強いものだと思感しています。この緑支部の良い雰囲気や仲間を大切に、新入会員の皆様にも「緑支部で良かった」と思ってもらえるよう支部運営に努めてまいりたいと思います。

また、賀詞交歓会など地域の方々に「あなたの街の法律家」である私達行政書士の存在を知っていただく行事も引き続き行ってまいります。

様々なバックグラウンドを持つ会員がいることが行政書士の強みだと思っております。お互いに敬意を持ち、認め合うことのできる「ワンチーム」の支部を駒井支部長のもと目指します。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

岡本副支部長の略歴

昭和53年生まれ。現在41歳です。

厚木市の社宅で育ち、大和市で幼少期を過ごしました。最近発覚したのですが、中高は駒井支部長の後輩です。早稲田大学法学部卒業。

大学卒業後、祖母の実家の相続が「争族」になり、70代までとても仲の良かった姉妹達がバラバラになっていく様を目の当たりにしました。曾祖父が遺言を作成していれば・・・と何度も思いました。

平成24年に開業以来、主に遺言・相続・成年後見等の民事業務に取り組んでおります。業務完了後、お客様が喜んでいただける姿を見ると「行政書士冥利に尽きる」とありがたい気持ちになります。需要は年々増えている分野ですが、一般の方が気軽に相談ができる先があるかという点はまださうでもない分野です。遺言や成年後見制度普及のため、様々な場所で行っている講義・セミナーはライフワークにしていきたいと思っております。

編集部からひとこと

今回は、岡本副支部長にご依頼して、書いて頂きました。駒井支部長を支えるもうひとりの副支部長として、熱い思いを書いて頂きました。

私が入会当初からお世話になっている先生です。気さくにお話ができるその人柄は、新入会員の先生も安心してお話ができるんじゃないでしょうか。本会でも活躍され、緑支部に欠かせない先生のひとりでもあります。

「ワンチーム」いい響きですね。そういう支部に緑支部がなれるように我々広報部も努力していきたいと思えます。

次回から部単位になります。今回は総務部です。ご期待ください。

(広報部：落合進)

事務所・家族・趣味について

(事務所・家族・趣味について)

・事務所

遺言・相続・成年後見等の民事業務が現在の主な業務です(たまに許認可のご相談があるとドキドキします・・・)。ほとんどがご紹介ですが、数年前に講座を受講していただいた方からご相談があることも最近は少しずつ増えてきました。これからもご縁を大切にしていきたいです。

・家族

妻、娘(5歳)、息子(2歳)。

行政書士として、ほとんど収入が無かった時期も支えてくれました。

・趣味

これと言って趣味はないですが音楽鑑賞が趣味です。小学校時代住んでいたアメリカで耳にしたハードロックに衝撃を受け、それ以来、色んなジャンルの音楽を聴いています。父は元エンジニアで自分でオーディオ機器をいじり、鑑賞するのが趣味ですが、私はもっぱら聴くのみです。休日は子供たちと揉みくちやになりながら遊ぶことがほとんどです。

唯一、仕事の合間や寝る前にYouTubeで落語等を見ることが楽しみです。

神田松之丞さんの深夜ラジオを聞いてから、最近は講談にも興味があります。

発行/神奈川県行政書士会緑支部 広報部

みどり支部だよりに対するお問い合わせは

広報部まで (pr@gyosei-midori.jp)